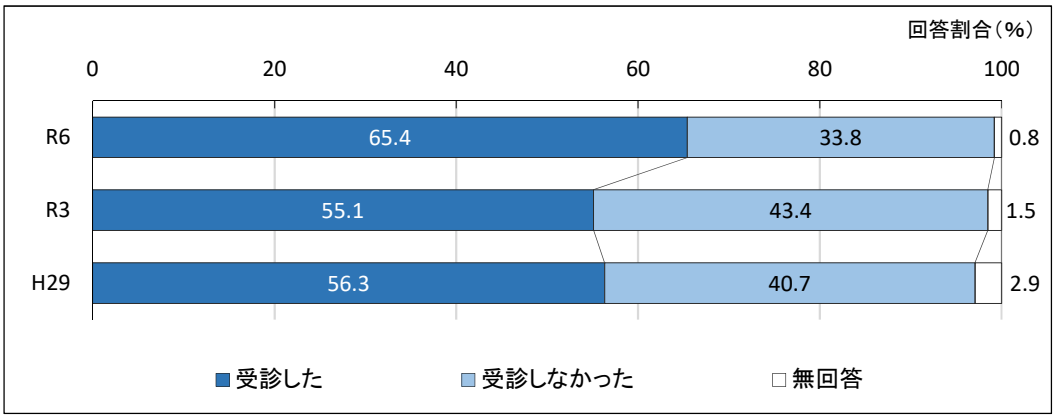
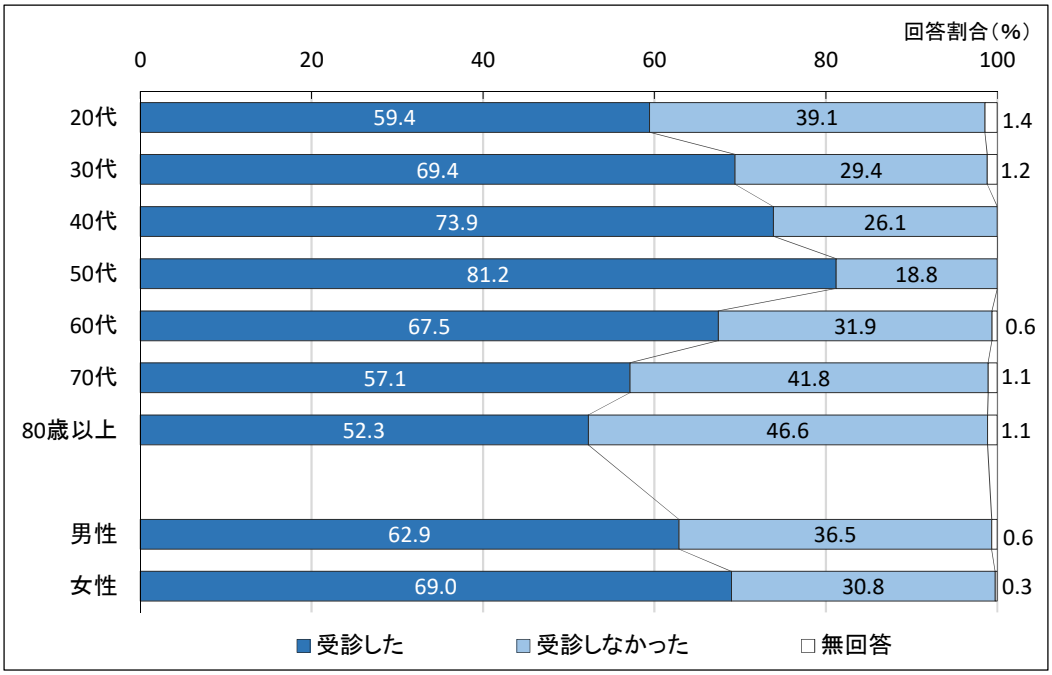
⑨ 健(検)診について

(44) 昨年度、健(検)診(特定健康診査・人間ドック・がん検診等)を受診しましたか。

「受診した」の割合が65.4%となり、「受診しなかった」(33.8%)を上回った。
過去調査と比べると、「受診した」の割合は上昇しており、コロナ禍での受診控えが回復してきていると推察される。



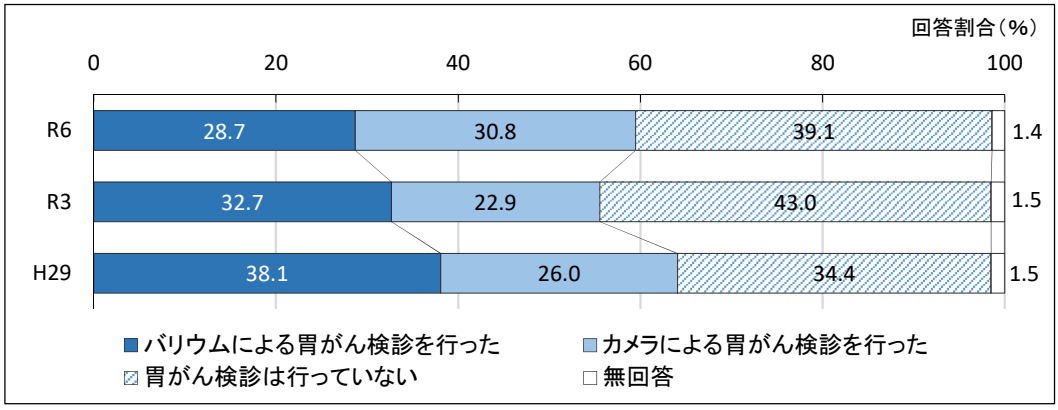
年代別にみると、すべての年代で「受診した」の割合が5割以上となり、「受診しなかった」を上回った。「受診した」の割合は、50代の8割台をピークに、60代以降は年代が上がるにつれて低下している。
性別にみると、男女ともに「受診した」の割合が6割台となり、「受診しなかった」を上回った。



（45）（44）で「1．受診した」とお答えになった方にお聞きします。
健（検）診において、胃がん検診を行いましたか。

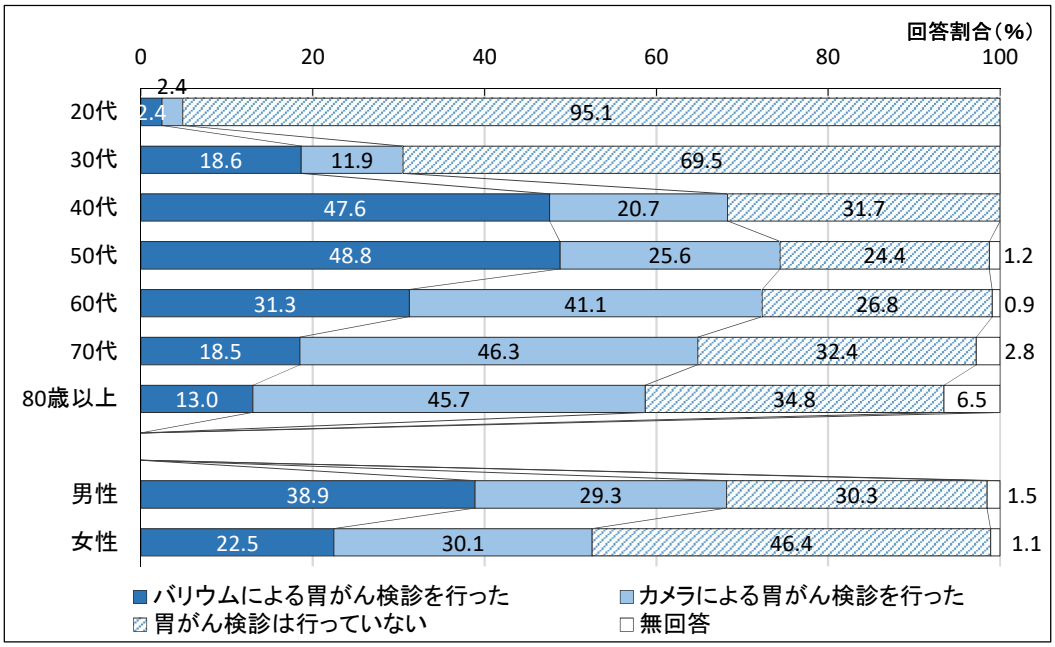
「バリウムによる胃がん検診を行った」の割合が28.7%、「カメラによる胃がん検診を行った」が30.8%となり、これらを合わせた『胃がん検診を行った』の割合は59.5%となった。一方、「胃がん検診は行っていない」は39.1%となった。

前回調査と比べると、『胃がん検診を行った』の割合は3.9ポイント高くなった。また、「カメラによる胃がん検診を行った」の割合が、「バリウムによる胃がん検診を行った」の割合より2.1ポイント高くなった。



年代別にみると、40代と50代では「バリウムによる胃がん検診を行った」の割合が4割台でもっとも高く、60代以降では「カメラによる胃がん検診を行った」の割合が4割台でもっとも高くなった。その他の年代では「胃がん検診は行っていない」の割合がもっとも高く、特に20代では9割台と高くなっている。

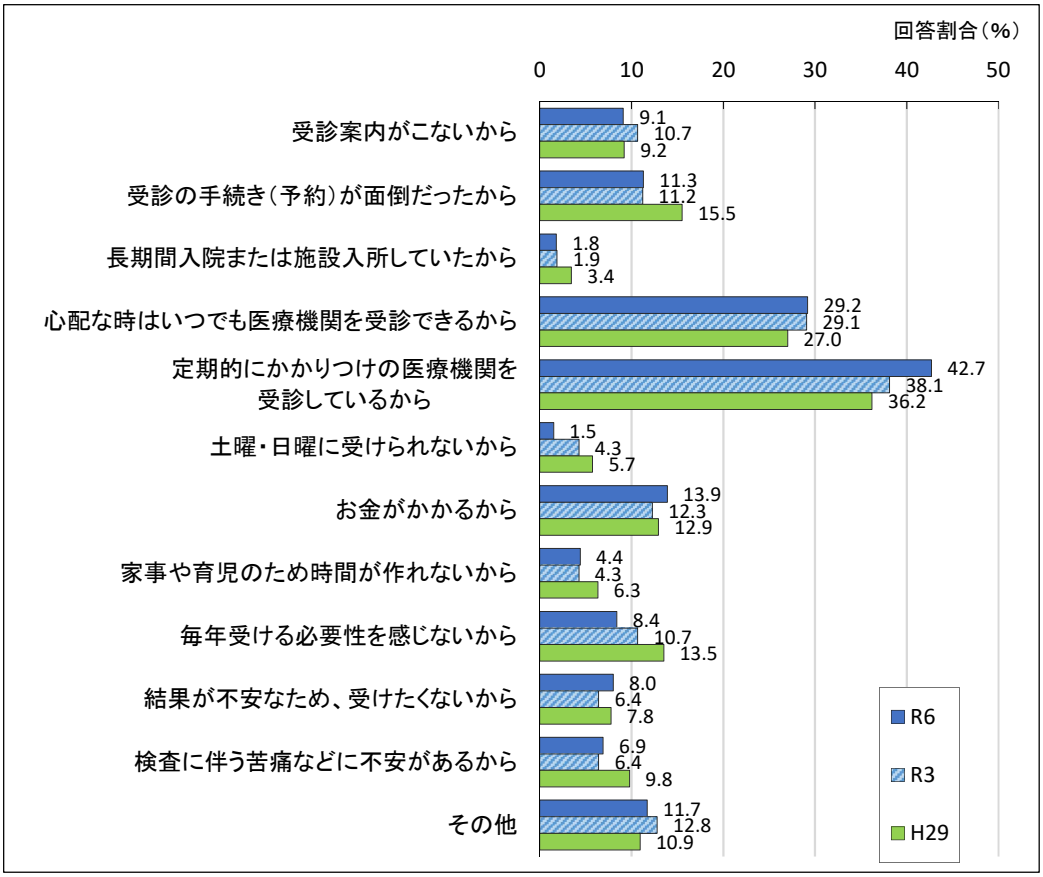
性別にみると、男性では「バリウムによる胃がん検診を行った」の割合が3割台でもっとも高くなった一方、女性では「胃がん検診は行っていない」の割合が4割台でもっとも高くなった。



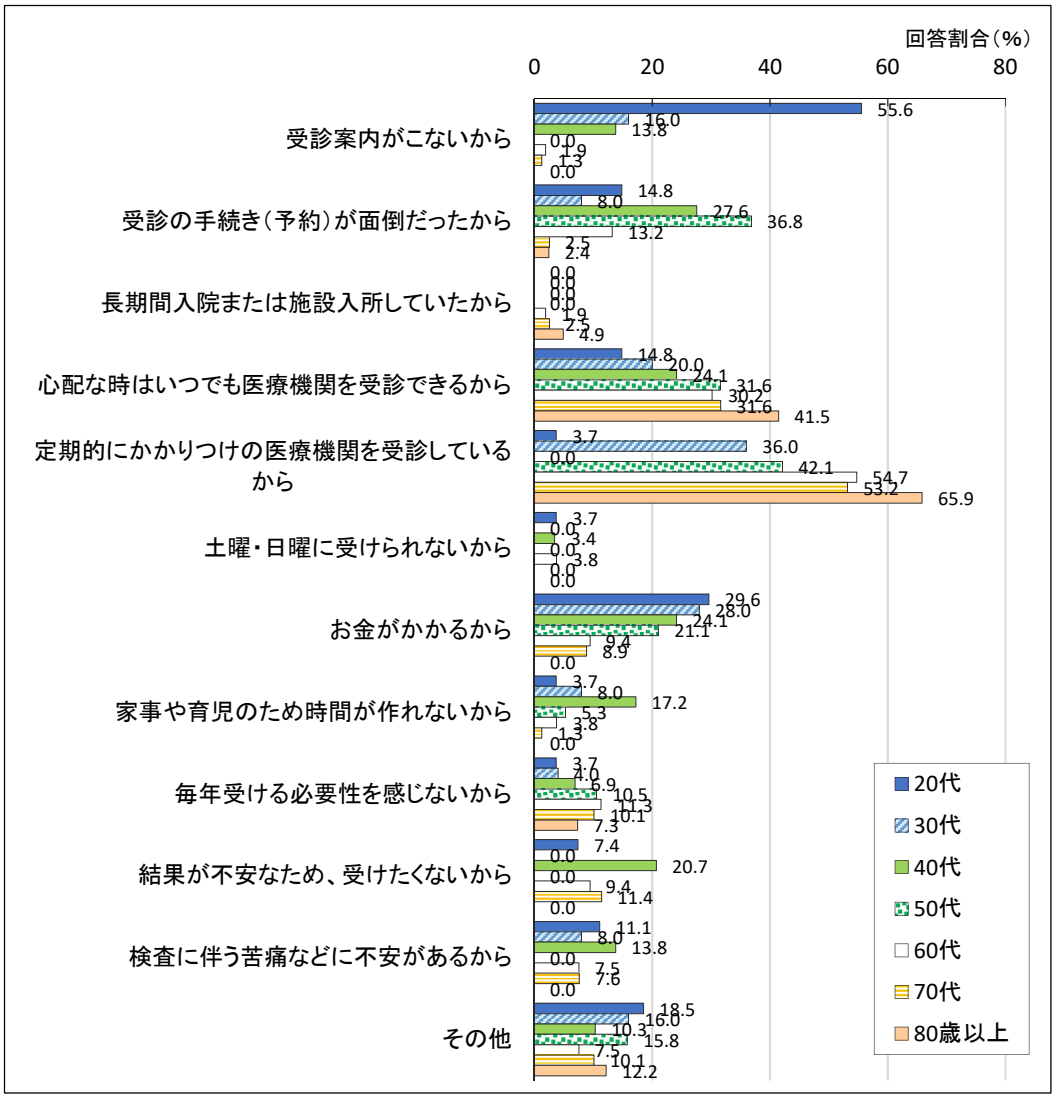
（46）（44）で「2．受診しなかった」とお答えになった方にお聞きします。
健（検）診を受診しなかった理由は何ですか。（複数回答可）

「定期的にかかりつけの医療機関を受診しているから」の割合が42.7％でもっとも高く、次いで「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」が29.2％で続き、この2項目が突出した高い割合となった。「いつでも受診できる」「定期的に医者にかかっている」という安心感が健（検）診を受診しない大きな要因となっているが、疾患リスクや症状のないうちにがんを発見する重要性について周知が必要と考えられる。

前回調査と比べると、上位2項目の割合はともに上昇した。



年代別にみると、30代と50代以降の各年代では「定期的にかかりつけの医療機関を受診しているから」の割合がもっとも高く、20代では「受診案内が来ないから」、40代では「受診の手続き（予約）が面倒だったから」の割合がもっとも高くなった。

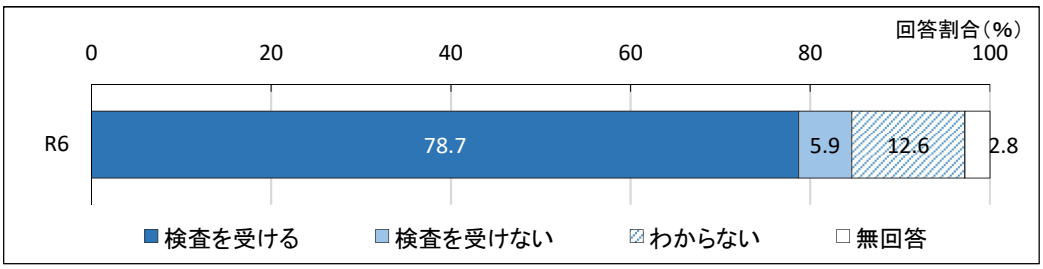


◆ その他を選択した方の回答

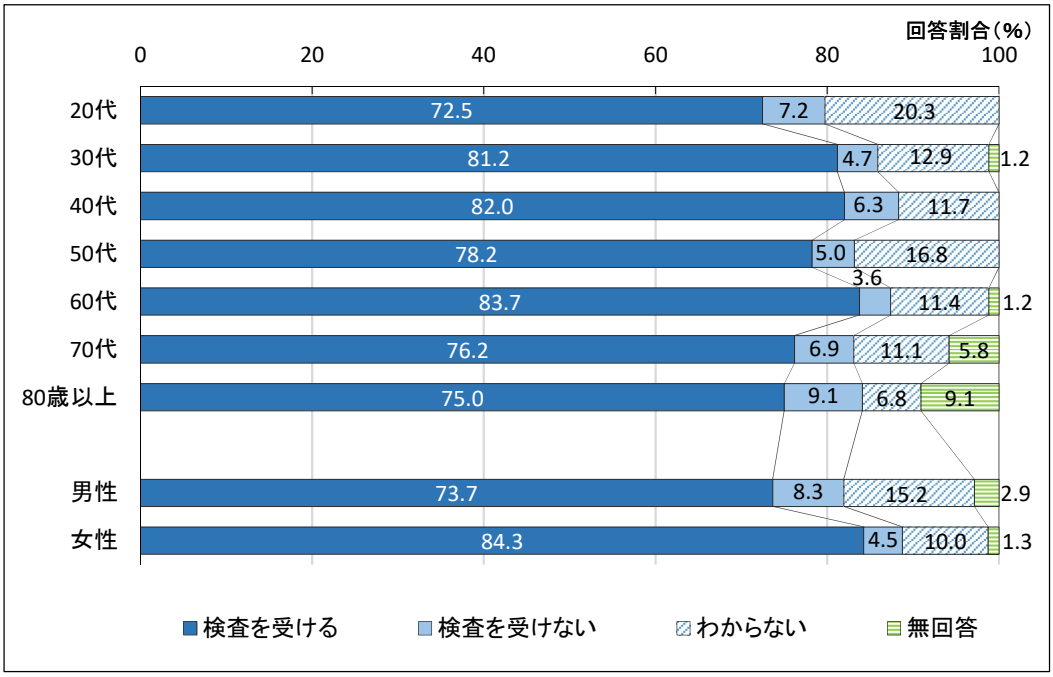
妊娠中→出産直後だったため。
理由は無し。
妊娠中だったため。
異常があるのに異常はないというようなことを言われることにつかれたから/免疫疾患患者はガンになりにくいから。
よくわからない。
仕事の休みが無いから。
自然に死にたいから、わざわざ病気を探したくない。
職場の健診を受けたから。
仕事と家事で時間が作れないから。（農繁期になるといけなくなる）
時間がないから。
2年に1回人間ドック。
通っている病院で差別されてるから。
県外の娘のところにでかけていたため。
バリウム検査では不十分だと思っているから。
毎日ランニングをしており健康には自信があるから。
日程が合わず。
かかりつけ機関で6か月ごとの検診がある。
毎年ドックうけていたが昨年だけ用事で行けなかった（予約キャンセル）。
私にとっては意味がないから。医者というものを信用していない、いや出来る人がいないから。
妻の病気が心配だから。
かかりつけ医は内科なので、眼科他は健診で受けたい。
難聴のためスタッフの声が聞き取れない。
両親の介護のため神奈川県から来ていたので（H19～H24）こちらでは受けていない。今年から（4月末から夫と二人で能代に住むことになったので）受けたいと思っています。
この後はこのままでいようと。
頭を後ろに下げるとめまいがするため。
受付態度不十分。
定期的に病院へ行っている。
特定健康診査受診しませんでしたが、ポリープがあってとっていただきました。
不定期に行っている。

（47）健（検）診の結果、精密検査の指示があった時はどうしますか。

「検査を受ける」の割合が78.7％となり、「検査を受けない」（5.9％）を大幅に上回った。

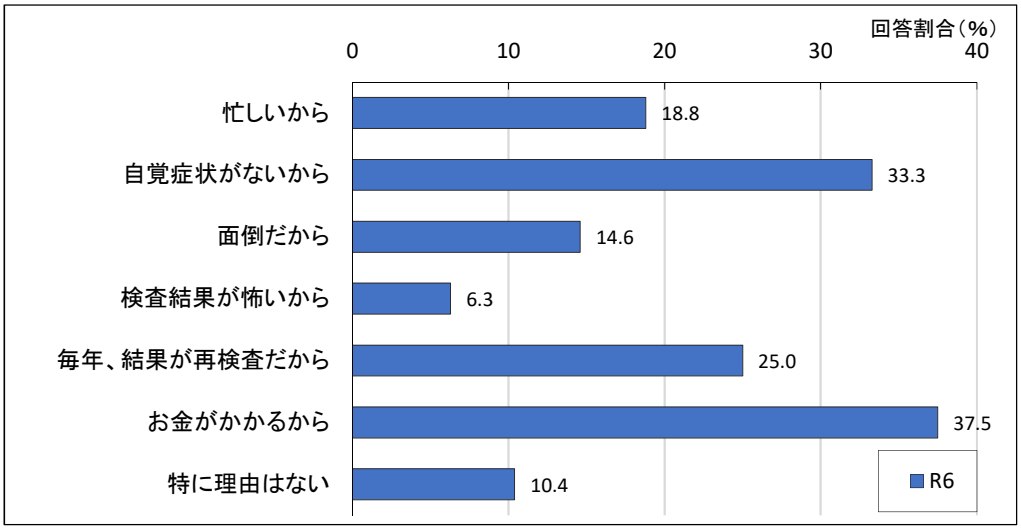


年代別にみると、すべての年代で「検査を受ける」の割合が7割以上となり、「検査を受けない」を大幅に上回った。
性別にみると、「検査を受ける」の割合は、男性が7割台、女性が8割台と女性が男性を上回った。

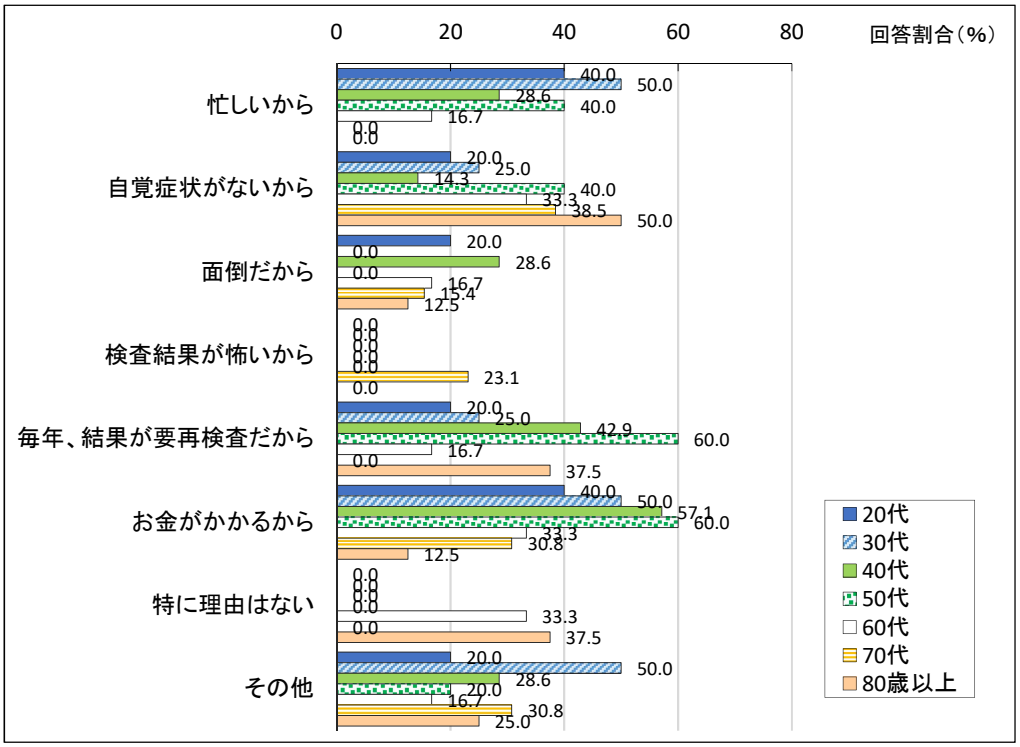


（48）（47）で「2．検査を受けない」とお答えした方にお聞きします。
精密検査を受けない理由は何ですか。（複数回答可）

「お金がかかるから」の割合が37.5％でもっとも高く、これに「自覚症状がないから」（33.3％）、「毎年、結果が再検査だから」（25.0％）が続いた。これは、精密検査にかかる費用が経済的な負担になるため、受診を控える傾向にあることが伺える。



年代別にみると、20代から60代では「お金がかかるから」の割合がもっとも高く、70代以降は「自覚症状がないから」の割合がもっとも高くなった。



◆ その他を選択した方の回答

癌になっても治療しようと思わないから。疼痛緩和のための麻薬は使いたい。
過度な治療・検査・延命の必要性を感じないから。健康に長生きしたところでこの市に老後の明るい未来はないと思う。健康のために1日野菜350g果物200g、主食のたんぱく質、バランスよく食べていたら経済的に不健康になります。まずは市民が暮らしに困らない政策を行ってほしい。働けない老人が増えてくるならそれを支える20～60代に経済的な支援を行っていかないと破綻すると思います。子育て支援ももっと増やしてほしい。〝身体だけが健康〟なアンケートは無意味だと思う。
別の病院で定期的にみてもらってるから。
かかりつけ医で治療中のため。
他の病院へ行くことができないから。
必要ない。
経過観察だから。
健診というものを信用していない。
受診中で把握している、ネットでもしらべてます！
かかりつけ医にかかっているので。
あまり長生きしたいと思わないから。
定期的に医療機関を受診しているから。